

川崎市聴覚障害者情報文化センターの概要

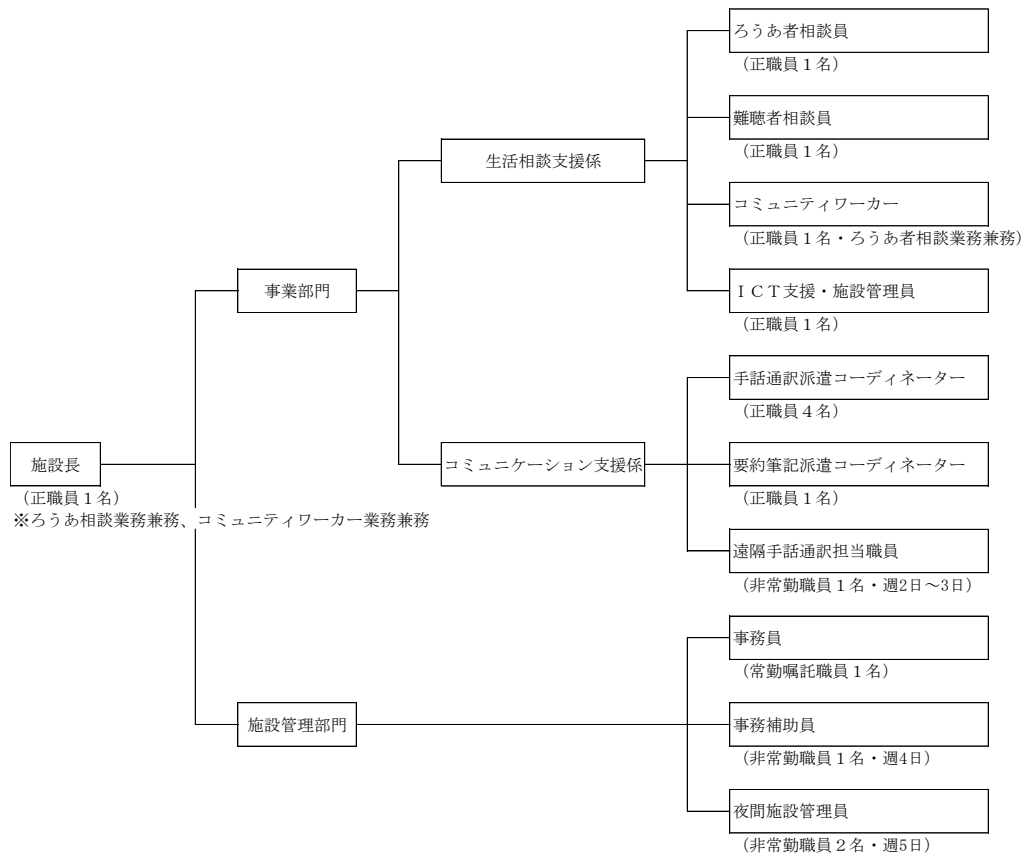
(令和 5 年 3 月 31 日現在)

- 1 名称及び所在地 川崎市聴覚障害者情報文化センター
〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町 14-16
電 話 (044) 798-8800
ファクス (044) 798-8805
メール kawasaki-joubun@kanagawa-wad.jp
ホームページ <http://www.joubun.net/>
- 2 設 置 年 月 日 平成 12 年 1 月 4 日
- 3 設 置 目 的 この施設は、聴覚障害者にとって必要な情報を提供するとともに、聴覚障害者の社会活動や文化活動等を支援し、もって聴覚障害者の福祉の増進を図ることを目的とした施設です。
- 4 設 置 主 体 川崎市
- 5 指 定 管 理 者 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会
- 6 施 設 の 概 要 敷地面積 979.73 m²
建物面積(2 階) 484.29 m²
鉄骨造り 2 階建て(老人いこいの家との合築)
(2 階) 情報機器利用室(ロビー)、研修室、相談室、交流室、
ボランティアルーム、スタジオ・映像調整室、印刷室、
ビデオテープ機器保管室、管理事務室、休養室

令和4年度事業報告

平成28年度より川崎市聴覚障害者情報文化センターの指定管理を社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会が受託して7年目となった。第4期指定管理料、遠隔機器コミュニケーション支援業務委託費の増額により、要約筆記派遣コーディネーターの正職員化、ICT支援・施設管理員(令和3年3月まではビデオ・施設担当職員)の正職員化、事務員を週3日勤務から常勤嘱託職員への転換、週4日勤務の事務補助員・週2～3日勤務の遠隔手話通訳担当職員の増員配置を行うことになり、第4期指定管理(令和3年度～令和7年度)の職員体制は下記の通りで、正職員10人、常勤嘱託職員1人、非常勤職員4人の職員体制となった(第3期では、正職員8人、常勤嘱託職員2名、非常勤職員3名の配置)。

令和3年度～令和7年度 川崎市聴覚障害者情報文化センター職員配置



しかし、令和3年3月末に手話通訳派遣コーディネーター(正職員)が退職し、後任職員の募集を行ったが、令和3年度は応募者がいないため職員を確保することができなかった。令和4年度も職員の募集を行ったが(5月、8月、11月、2月)、応募者がいないため職員を確保することができなかった。

手話通訳派遣コーディネーターの業務負担を軽減するために、令和４年度も引き続き、以下の対応を行った。

- ・週４日勤務の事務補助員を常勤嘱託職員としての配置
- ・週３日勤務の非常勤職員(事務補助員)の増員配置(２名)

１ ろうあ者・難聴者相談事業

聴覚障害者等の家庭生活または、社会生活における各種相談に応じた。聴覚障害者はもちろん、関わりのある方、ご家族からの相談にも応じた。職場に聴覚障害者がいて、コミュニケーション方法に悩んでいる聞こえる人からの相談にも応じた。相談内容によっては、関係機関・専門機関と連携し、同行して相談を行った。

ろうあ者相談の件数は 1,998 件、難聴者相談の件数は 194 件であった。

(１) 相談延べ人数

区 分	人 数
ろうあ者相談	1,235 人
難聴者相談	161 人
合 計	1,396 人

(２) 相談内容の分類件数

区 分	ろうあ者相談	難聴者相談	合計
全体	1,998 件	194 件	2,192 件
医療	280 件	14 件	294 件
人権の保障	12 件	7 件	19 件
福祉制度	279 件	36 件	315 件
補聴器		20 件	
その他		16 件	
職業	74 件	10 件	84 件
生活	874 件	10 件	884 件
学校・保育	1 件	3 件	4 件
社会活動	65 件	15 件	80 件
対人関係	55 件	0 件	55 件
介護保険	139 件	0 件	139 件
I C T	188 件	89 件	277 件
その他	31 件	10 件	41 件

(3) 各区役所ろうあ者・難聴者相談室での相談

区 分	相談延べ人数	相談件数
合計	435 人	904 件
川崎区役所	144 人	290 件
高津区役所	160 人	358 件
宮前区役所	53 人	84 件
多摩区役所	72 人	159 件
麻生区役所	6 人	13 件

(4) オンライン相談

区 分	相談延べ人数	相談件数
ろうあ者相談	33 人	58 件
難聴者相談	0 人	0 件
合 計	33 人	58 件

2 社会生活力を高めるための支援

令和 2 年度、令和 3 年度の 2 年間の「ろう者・難聴者のための健康学習会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、令和 4 年度は感染予防策を講じた上で健康学習会を再開した。講師は「聴覚障害をもつ医療従事者の会」にお願いをした。聴覚障害をもつ医療専門家の講義は、聴覚障害者にとって分かりやすく学習を深めることができた。

高齢化が進み、聴覚の衰えを感じる人が増える中、「補聴器とコミュニケーションの講座」を 3 ヶ所(宮前区、中原区、幸区)で、定員を減らす等の感染予防策を講じた上で実施した。補聴器の正しい理解、補聴器の限界を補うコミュニケーション手段の取得、同じ聞こえない仲間の発見、聞こえにくい方々へのサービスなどを広く市民の方々に理解してもらうことができた。

平成 26 年度より、当センター研修室で月 2 回行われている、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会主催の読話勉強会の講師を年 9 回(各 1 時間)担当した。読話勉強会を通して難聴者に必要なコミュニケーション手段の把握につながった。北部読話勉強会は、年 3 回担当した。

令和 3 年度よりスタートした ICT 講座を 4 回実施した。ICT を活用し聴覚障害者の社会参加の幅を広げることを目的とした講座で、今年度のテーマは「スマートフォンの基本」とした。利用者の実態に即した内容を取り上げ、「座学」と「体験」とを併せて実施することで、機器操作の苦手意識の払拭と操作方法の習得を目指した。

(1) ろう者・難聴者のための健康学習会

回	期 日	内 容	講 師	場 所	参加 人数
1	令 5.1.12	フレイル予防と 家で出来る運動	聴覚障害をもつ医療従事 者の会 代表 関口 麻理子 氏	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	15 人

(2) 補聴器とコミュニケーションの講座

回	期 日	内 容	講 師	場 所	参加 人数
1	令 4.6.3	補聴器講座	総合リハビリテーション 推進センター 南部地域 支援室	宮前老人福 祉センター	20 人
	令 4.6.10		言語聴覚士 真後 理英子 氏		20 人
	令 4.6.17	1. 体験談 2. 読話・手話体 験	特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 会員 読話勉強会担当 手話勉強会担当		14 人
	令 4.6.24	1. 福祉機器の紹 介 2. 特定非営利活 動法人川崎市中 途失聴・難聴者 協会紹介 3. 川崎市聴覚障 害者情報文化セ ンター紹介	有限会社千里福祉情報セ ンター 特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 川崎市聴覚障害者情報文 化センター		15 人
2	令 4.10.6	補聴器講座	一般社団法人全日本難聴 者・中途失聴者団体連合 会	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	13 人
	令 4.10.13		情報文化部長 小川 光彦 氏		10 人

	令 4.10.20	1. 体験談 2. 読話・手話体験	特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 会員 読話勉強会担当 手話勉強会担当		11 人
	令 4.10.27	1. 福祉機器の紹介 2. 特定非営利活動法人川崎市中 途失聴・難聴者 協会紹介 3. 川崎市聴覚障 害者情報文化セ ンター紹介	有限会社千里福祉情報セ ンター 特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 川崎市聴覚障害者情報文 化センター		13 人
3	令 5.2.3	補聴器講座	総合リハビリテーション 推進センター 南部地域 支援室 言語聴覚士 真後 理英子 氏	さいわい健 康福祉プラ ザ	13 人
	令 5.2.10				5 人
	令 5.2.17	1. 体験談 2. 読話・手話体験	特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 会員 読話勉強会担当 手話勉強会担当		10 人
	令 5.2.24	1. 福祉機器の紹介 2. 特定非営利活動法人川崎市中 途失聴・難聴者 協会紹介 3. 川崎市聴覚障 害者情報文化セ ンター紹介	有限会社千里福祉情報セ ンター 特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 川崎市聴覚障害者情報文 化センター		13 人

(3) 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会主催の読話勉強会の講師担当

回	期 日	内 容	講 師	場 所	参加 人数
1	令 4.4.28	1. お口の体操 2. ひらがな並び替え 3. 私の日課	難聴者相談員	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	14 人
2	令 4.6.23	1. ひらがな並び替え		福祉パルた ま	13 人
3	令 4.7.4	2. かわさき健康チャレンジ			4 人
4	令 4.8.25	1. お口の体操 2. 特産物 3. 買ってよかったもの		川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	13 人
5	令 4.9.22	1. 今日は何の日 2. 3文字クロスワード 3. 間違い探し		福祉パルた ま	12 人
6	令 4.10.3	1. 脳トレ（3文字クロスワ ード・特産品・逆さ時計） 2. 買ってよかったもの			4 人
7	令 4.11.24	1. UD トークについて知ろ う！ 2. 文字並び替え 3. 省エネに取りくもう		川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	13 人
8	令 4.12.22	1. 穴埋めひらがな 2. 銭湯の話			8 人
9	令 5.1.26	1. 健康学習会の報告 2. 間違い探し 3. 風呂の日			11 人
10	令 5.2.6	1. 風呂の日 2. 文字並び替え 3. 省エネ		福祉パルた ま	4 人
11	令 5.3.23	1. ひらがな文字探し 2. 外国旅行		川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	9 人

(4) ICT講座

回	期 日	内 容	講 師	場 所	参加 人数
1	令 4.5.10	便利に使おうスマートフォン ① 内容：アプリをインストールしよう	ろうあ者相談員 コミュニティ ワーカー ICT支援・ 施設管理員	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	11 人
2	令 4.7.9	便利に使おうスマートフォン ② 内容：自分の契約を知ろう			15 人
3	令 4.12.13	便利に使おうスマートフォン ③ 内容：インターネット被害の 知識を深めよう			13 人
4	令 5.2.4	便利に使おうスマートフォン ④ 内容：いろいろなサービスを 体験してみよう			12 人

3 地域支援

手話サークルの育成を目的とした聴覚障害者福祉講座を 4 回開催した。新型コロナウイルス感染予防対策および参加者の利便性の観点から、YouTube 配信にて実施した。

(1) 聴覚障害者福祉講座(手話サークル育成)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	令 4.6.19	第 1 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 1 講師：一般財団法人日本財団電話リレーサー ビス カスタマーリレーションチーム 広報 チーム（兼務） ディレクター 上嶋 太 氏 内容：「電話リレーサービス」について知ろ う！	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	16 人
2	令 4.8.21	第 2 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 2 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会教 育・福祉対策部 ななのわ代表 望月 桂子 氏 他スタッフ数名 内容：「ろう高齢者ミニデイサービスななの わ」について知ろう！	オンライン	※関 係者 の新 型コ ロナ ウイ ルス 感染 の疑 いが あっ たた め延 期
3	令 4.10.25	第 3 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 3 講師：一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟 理事長 河原 雅浩 氏 内容：「神奈川県手話言語条例」について学ば う！		27 人

4	令 5.1.7	第 4 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 4 講師：就労移行支援事業所就労支援員 岩山 誠 氏 内容：「聴覚障害者の就労」について学ぼう！	33 人
5	令 5.2.2	第 5 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 5 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会教育・福祉対策部 ななのわ代表 望月 桂子 氏 他スタッフ数名 内容：「ろう高齢者ミニデイサービスななのわ」について知ろう！	35 人

(2) 災害訓練

ア 川崎市総合防災訓練（宮前区）

回	期 日	内 容
1	令 4.9.4	ブース参加 1. 簡単な手話の勉強 2. 筆談でのコミュニケーション 3. 冊子の配布(神奈川県手話学習用冊子) 4. 遠隔手話通訳を使っでのコミュニケーション体験 5. 音声認識技術を使っでのコミュニケーション体験

イ 水難救助訓練（高津区）

回	期 日	内 容
1	令 4.6.28	1. 高津区聴力障害者協会、手話サークルさくらんぼ、高津警察署との打ち合わせ 2. 110 番アプリインストール支援
2	令 4.7.5	1. 110 番アプリインストール支援
3	令 4.7.20	1. 水難救助訓練

ウ 聴覚障害者災害訓練

回	期 日	内 容	参加 人数
1	令 4.9.4	・講演 水害について～令和元年度台風 19 号について～ 講師：長野県聴覚障がい者情報センター 職員 伊藤 みずほ 氏 ・センター公式 LINE との送受信訓練 ・かわさき防災アプリの紹介	23 人

エ 登録手話通訳者・登録要約筆記者安否確認のメール送受信訓練

「川崎市登録手話通訳者・登録要約筆記者 災害時行動マニュアル」の見直しを行っており、各団体の意見を集約中のため今年度は実施しないこととした。

オ センター内の訓練

回	期 日	内 容	参加 人数
1	令 5.2.14	消防総合訓練	21 人

カ 災害等が発生した時のセンター職員同士の連絡等の訓練

回	期 日	内 容	職 員
1	令 4.8.30～ 令 4.9.5	1. ML への配信	全職員
2	令 5.1.15～ 令 5.1.21	2. LINE への配信 3. 災害用伝言板へのアップ	

4 その他の相談

相談活動の中で法律問題に関する相談を受けることがあるため、弁護士の田門浩氏(ろう者)と顧問契約を締結し、法律に関する助言をいただいた。

特定非営利活動法人川崎市ろう者協会が運営している、ろう高齢者ミニデイサービス「なのわ」の活動(平成17年4月スタート)を円滑に進めるためにサポートを行った。

(1) 弁護士相談(田門浩氏)

区 分	件 数
相談件数	2 件

(2) 特定非営利活動法人川崎市ろう者協会ろう高齢者ミニデイサービス「なのわ」へのサポート

回	期 日	内 容	参加人数
1	令 4.4.20	茶話会	19 人
2	令 4.5.18	茶話会・合同工作(藤の花)	19 人
3	令 4.6.15	茶話会	16 人
4	令 4.7.20	茶話会・夏のテーマ(折り紙)	19 人
5	令 4.8.17	茶話会	中止
6	令 4.9.21	茶話会(敬老を祝う会)	17 人
7	令 4.10.19	茶話会・秋のテーマ(折り紙)	16 人
8	令 4.11.16	茶話会	13 人
9	令 4.12.21	クリスマス交流・ゲーム(洗濯バサミツリー)	18 人
10	令 5.1.18	新年会 成人についての情報	17 人
11	令 5.2.15	茶話会(豆まき、節分の歴史)	15 人
12	令 5.3.15	茶話会	17 人

場所：川崎市聴覚障害者情報文化センター 研修室

5 養成関係

手話奉仕員養成講座、手話通訳者養成講座、要約筆記者養成講座は川崎市聴覚障害者情報文化センターを会場に定員を減らす等の感染予防策を講じた上で実施した。手話奉仕員養成は、到達目標の違いを明確にし、将来川崎市の登録手話通訳者として活動できる人材育成を目標とした「手話奉仕員養成講座（通年コース/入門・基礎）」と、聴覚障害に関する正しい理解と知識を広げることを目的とした「手話奉仕員養成講座・入門編」、「手話奉仕員養成講座・基礎編」をそれぞれ実施。受講者の幅広い学習ニーズに応えられるよう努めた。

他会場で行う手話奉仕員養成講座は、感染予防体制に不安があり実施を断念した。

（１）手話奉仕員養成講座・入門編

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数	修了数
1	中原区	令 4.5.14～ 令 4.9.10	実技 14 回 講義 3 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	12 人	92 人	12 人	9 人
2		令 4.10.12～ 令 5.2.8			12 人	22 人	14 人	12 人
実技講師		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団						
講 義		手話の基礎知識		関西学院大学手話言語研究センター 専門技術員 平 英司 氏				
		聴覚障害の基礎知識		川崎市立聾学校 教諭 伊藤 泰子 氏				
		聴覚障害者の生活		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 会員 林 雅臣 氏				

（２）手話奉仕員養成講座・基礎編

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	令 4.5.18～ 令 4.9.14	実技 17 回 講義 3 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	12 人	12 人	合計 10 人		10 人
							新規	10 人	
							再受講	0 人	
2		令 4.10.8～ 令 5.3.11			12 人	9 人	合計 9 人		7 人
							新規	9 人	
							再受講	0 人	
実技講師		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団							
講 義		聴覚障害者活動と聴覚障 害者福祉制度		東京都聴覚障害者連盟 手話対策部長 有山 一博 氏					
		ボランティア活動		川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 坂井 多加江 氏					

	ボランティア活動	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 理事長 大辻 壮 氏 川崎市聴覚障害者情報文化センター コミュニティワーカー 大西 真木
	障害者福祉の基礎	ギャロデット大学 准教授 高山 亨太 氏

(3) 手話通訳者養成講座・通訳Ⅰ

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	令 4.7.16～ 令 5.2.25	実技 24回 講義 4 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	12 人	14 人	合計 14 人		12 人
							新規	14 人	
							再受講	0 人	
実技講師		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団							
講 義		手話通訳の理念と仕事Ⅰ	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 吉田 美穂子 氏						
		ソーシャルワーク概論	一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会 事務局長 舘脇 千春 氏						
		身体障害者福祉概論	弁護士 藤木 和子 氏						
		手話通訳の心構え	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 飛田 眞公子 氏						

(4) 手話通訳者養成講座・通訳Ⅱ

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	令 4.5.14～ 令 4.12.10	実技 23 回 講義 4 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	12 人	12 人	合計 10 人		8 人
							新規	10 人	
							再受講	2 人	
実技講師		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団							
講 義		手話通訳の理念と仕事Ⅱ		川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 永井 泉 氏					
		手話通訳者登録制度の概要							
		ことばの仕組み		早稲田大学グローバルエデュケーションセンター 非常勤講師 高嶋 由布子 氏					
		聴覚障害児の言語発達と ろう教育		埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園、大宮ろう学園 元助教諭 久保 香菜子 氏					

(5) 手話通訳者養成講座・通訳Ⅲ

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	令 4.7.24～ 令 4.9.18	実技 10回 講義 1 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	12 人	11 人	合計 11 人		4 人
							新規	4 人	
							再受講	7 人	
実技講師		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団							
講 義		手話通訳者の健康管理		川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 秋葉 佳苗 氏					

(6) 要約筆記者養成講座

回	コース	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数	修了数
1	手書き	令 4.5.20～ 令 5.2.3	実技 21 回 講義 21 回	川崎市聴 覚障害者	12 人	15 人	10 人	10 人
2	パソコ ン			情報文化 センター	12 人	17 人	10 人	8 人
実技講師		特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会・川崎市登録要約筆記者協会						
講 義		聴覚障害の基礎知識（前半）		横浜国立大学 名誉教授 中川 辰雄 氏				
		聴覚障害の基礎知識（後半）		特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 会員 宮澤 薫 氏				
		要約筆記の基礎知識Ⅰ（前半）		特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 理事長 伊藤 實 氏 川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 有田 洋子 氏				
		要約筆記の基礎知識Ⅰ（後半）		特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 小森 紀子 氏				
		日本語の基礎知識（前半）		文教大学 外国人留学生別科 非常勤講師 野口 恵子 氏				
		日本語の基礎知識（後半）						
		要約筆記の基礎知識Ⅱ		川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 勝間田 麗子 氏				
		はなしことばの基礎知識		川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 松澤 順子 氏				
		社会福祉の基礎知識Ⅰ（1 回目）		弁護士 藤木 和子 氏				

社会福祉の基礎知識Ⅰ（２回目）	淑徳大学 教授 米村 美奈 氏
聴覚障害者運動と手話	一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟 理事長 河原 雅浩 氏
社会福祉の基礎知識Ⅰ（３回目）	一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 理事長 新谷 友良 氏
伝達の学習Ⅰ	特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 理事 森井 美幸 氏
伝達の学習Ⅱ	
要約の学習Ⅰ	特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 三宅 初穂 氏
要約の学習Ⅱ	
ノートテイクⅠとⅡ	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 松澤 順子 氏
ノートテイクⅠとⅡ	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 青山 恵子 氏
対人援助Ⅰ（前半）	一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 要約筆記部長 宇田川 芳江 氏
要約筆記者のあり方Ⅰ	特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 三宅 初穂 氏
対人援助Ⅰ（後半）	桜美林大学 准教授 谷内 孝行 氏

6 講師養成

手話については、3年ぶりに講師を招いての研修会を実施し、指導において必要な手話に関する言語学的知識を学んだほか、実技指導の現状と課題を踏まえ、模擬指導を行うなど実践的に学習した。

要約筆記は全国レベルの指導者養成研修への参加を呼びかけ、実技指導者のスキルアップを行った。要約筆記者1名が手書きのレベルに合わせた研修に参加し、必要な知識、技術を学んだ。

(1) 手話講師養成

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数	聴講 人数
1	令 5.2.12	午前：講義「日本手話のしくみ」 講師：特定非営利活動法人手話教師 センター 理事長 赤堀 仁美 氏	井田老人い こいの家	11 人	16 人
2		午後：実践「よりよい養成講座を目標して①」 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 会員 杉原 大介 氏		9 人	13 人
3	令 5.2.23	午前：実践「よりよい養成講座を目標して②」 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 会員 杉原 大介 氏		6 人	8 人
4		午後：実践「よりよい養成講座を目標して③」 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 会員 杉原 大介 氏		6 人	8 人

(2) 要約筆記講師養成

回	期 間	内 容	場 所
1	令 4.7.1～令 4.7.2 令 4.8.27～令 4.8.28 令 4.10.7～令 4.10.8 令 4.11.26～令 4.11.27	令和 4 年度要約筆記者指導者養成 研修基礎研修コース（手書きクラス）	オンライン開催：第 1、3 クール 対面（集合）開催： 第 2、4 クール 全国障害者総合福祉 センター（戸山サン ライズ）
	受講者	川崎市登録要約筆記者協会 1 名	
2	令 5.1.29	一般社団法人全日本難聴者・中途 失聴者団体連合会 要約筆記事業 研修会	オンライン開催
	受講者	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 2 名 川崎市登録要約筆記者協会 3 名	

7 認定関係

手話通訳者の認定については、手話通訳者全国統一試験を実施し、1人が合格した。合格者は川崎市により「川崎市手話通訳者 B」として認定された。また、社会福祉法人聴力障害者情報文化センターが実施した手話通訳技能認定試験に1人が合格した。合格者は川崎市により「川崎市手話通訳者 A」として認定された。他地域から転入した手話通訳者2名について手話通訳者資格認定委員会で審査を行い、「川崎市手話通訳者 A」「川崎市手話通訳者 B」として各1名を認定した。

要約筆記者の認定については、全国統一要約筆記者認定試験を実施し、手書き4人、パソコン7人が合格した。合格者は川崎市により「川崎市要約筆記者」として認定された。

(1) 手話通訳者全国統一試験説明会

※実施なし

(2) 手話通訳者全国統一試験

期 日	場 所	受験者人数	合格者人数
令 4.12.3	川崎市聴覚障害者情報文化センター	11 人	1 人

(3) 全国統一要約筆記者認定試験説明会

※実施なし

(4) 全国統一要約筆記者認定試験

期 日	場 所	受験者人数		合格者人数	
令 5.2.19	川崎市聴覚障害者情報文化センター	手書き	10 人	手書き	4 人
		パソコン	8 人	パソコン	7 人

(5) 他地域で手話通訳者全国統一試験等に合格した方が川崎市で登録活動を行うための面接

期 日	場 所	面接者人数	合格者人数
令 5.3.4	川崎市聴覚障害者情報文化センター	2 人	2 人

(6) 他地域で全国統一要約筆記者認定試験等に合格した方が川崎市で登録活動を行うための面接

期 日	場 所	面接者人数	合格者人数
	※実施なし		

8 派遣関係

手話通訳者・要約筆記者の派遣については、聴覚障害者や障害者団体からの依頼のほか、病院や介護保険事業所、地域包括支援センター等、関係者からの依頼にも応じている。

手話通訳は登録者 53 人（令和 5 年 3 月 31 日現在）と職員で 3,580 件の依頼に対応した。

要約筆記は登録者 40 人（令和 5 年 3 月 31 日現在）と職員で 525 件の依頼に対応した。

（1）件数（遠隔手話通訳・遠隔要約筆記も含む）

区 分		手話通訳	要約筆記
全体		3,580 件	525 件
福祉派遣	福祉派遣	2,939 件	525 件
	医療	2,042 件	201 件
	人権の保障	9 件	14 件
	福祉制度	142 件	42 件
	職業	50 件	0 件
	生活	174 件	27 件
	学校・保育	149 件	14 件
	対人関係	0 件	0 件
	広域派遣	3 件	1 件
	依頼元が派遣費を一部負担	0 件	1 件
	区役所ろうあ者・難聴者相談室対応	228 件	
	他地域からの依頼	5 件	0 件
	その他	137 件	225 件
	社会活動		92 件
	その他		133 件
緊急派遣		8 件	
福祉派遣以外でセンター内での通訳		633 件	

(2) 人数（遠隔手話通訳・遠隔要約筆記も含む）

区 分	手話通訳	要約筆記
全体	3,763 人	1,008 人
福祉派遣	3,122 人	1,008 人
医療	2,051 人	233 人
人権の保障	9 人	15 人
福祉制度	143 人	45 人
職業	51 人	0 人
生活	188 人	27 人
学校・保育	182 人	19 人
対人関係	0 人	0 人
広域派遣	3 人	2 人
依頼元が派遣費を一部負担	0 人	4 人
区役所ろうあ者・難聴者相談室対応	228 人	
他地域からの依頼	6 人	0 人
その他	261 人	663 人
社会活動		291 人
その他		372 人
緊急派遣	8 人	
福祉派遣以外でセンター内での通訳	633 人	

(3) 登録手話通訳者延べ人数（福祉派遣、緊急派遣）

区 分	人数
合計	2,701 人
手話通訳者 A	1,516 人
福祉派遣	1,516 人
緊急派遣	0 人
手話通訳者 B	1,185 人
福祉派遣	1,185 人
緊急派遣	0 人

※緊急派遣については、新型コロナウイルス感染予防のため、登録手話通訳者の派遣を中止し、川崎市聴覚障害者情報文化センター職員が対応した。(令和 2 年 5 月から)。

(4) 派遣キャンセル

区 分	手話通訳	要約筆記
合計	191 件	60 件
時間外	2 件	0 件
通訳者調整困難	14 件	2 件
他の地域・機関・団体紹介	16 件	0 件
非該当	5 件	0 件
申込者都合	136 件	49 件
相談員引継ぎ	1 件	0 件
ボランティア協力	0 件	0 件
自然災害	0 件	0 件
その他	17 件	9 件

※「その他」は、新型コロナウイルス感染拡大によるもの

(5) 福祉派遣における遠隔手話通訳・遠隔要約筆記の件数

区 分	手話通訳	要約筆記
全体	396 件	24 件
医療	128 件	0 件
人権の保障	0 件	0 件
福祉制度	7 件	0 件
職業	3 件	0 件
生活	8 件	0 件
学校・保育	8 件	1 件
対人関係	0 件	0 件
広域派遣	0 件	0 件
依頼元が派遣費を一部負担	0 件	0 件
区役所ろうあ者・難聴者相談室対応	228 件	
他地域からの依頼	1 件	0 件
その他	13 件	23 件
社会活動		18 件
その他		5 件

(6) 福祉派遣における遠隔手話通訳・遠隔要約筆記の対応した手話通訳者・要約筆記者延べ人数

区 分	手話通訳	要約筆記
全体	413 人	95 人
医療	128 人	0 人
人権の保障	0 人	0 人
福祉制度	7 人	0 人
職業	4 人	0 人
生活	9 人	0 人
学校・保育	10 人	3 人
対人関係	0 人	0 人
広域派遣	0 人	0 人
依頼元が派遣費を一部負担	0 人	0 人
区役所ろうあ者・難聴者相談室対応	228 人	
他地域からの依頼	1 人	0 人
その他	26 人	92 人
社会活動		72 人
その他		20 人

(7) 要約筆記の手段別の派遣人数

区 分	人数
全体	1,008 人
全体投影	451 人
P C	215 人
O H C	236 人
ノートテイク	557 人
P C	151 人
手書き	406 人

9 FAX・メール支援

FAX番号が記載されていない等の理由から聴覚障害者が自ら連絡できない相手先に対し、用件を中継する支援を行った。

内 容	件数
合計	85 件
中継	79 件
照会・問い合わせ	6 件
その他	0 件

10 遠隔手話通訳

(1) 遠隔機器コミュニケーション支援事業（試行）

各区役所・支所の職員が窓口等でコミュニケーションを図るときに、区役所に配備されているタブレットを通じて当センター職員による手話通訳を行った。

区 分	件 数
合計	45 件
川崎区役所	2 件
大師支所	5 件
田島支所	0 件
幸区役所	5 件
中原区役所	13 件
高津区役所	8 件
宮前区役所	1 件
多摩区役所	9 件
麻生区役所	2 件

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種に係る遠隔手話通訳業務委託

区 分	件数	人数
合 計	20 件	25 人

※集団接種会場等の開設日は令 4.4.1～令 5.2.28。

11 登録者現任研修

新登録者を対象に手話通訳者は3回、要約筆記者は4回の新登録者研修を行い、登録活動をする上で必要な事務連絡、通訳学習、事例検討等を行った。

登録手話通訳者現任研修は、川崎市聴覚障害者情報文化センターが5回、登録者団体が8回を担当し実施した。登録要約筆記者現任研修は川崎市聴覚障害者情報文化センターが4回、登録者団体が10回を担当し実施した。また手話通訳者・要約筆記者合同の研修として頸肩腕検診後の学習会を実施した。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、必要に応じてオンラインを活用した。

(1) 手話通訳者新登録者研修

回	期 日	内 容	場 所	参加人数
1	令 4.4.9	1. 関係団体活動内容 2. 事務連絡	川崎市聴覚障害者情報文化センター	2人
2	令 4.5.28	事例検討		1人
3	令 4.6.11	1. 登録派遣の流れと事務連絡 2. 登録現場での心構えと留意点		2人

(2) 要約筆記者新登録者研修

回	期 日	内 容	場 所	参加人数
1	令 4.4.1	1. 実技研修 2. 登録派遣の流れと事務連絡	川崎市聴覚障害者情報文化センター	4人
2	令 4.4.8	1. 実技研修 2. 市内難聴者関連の団体の説明		4人
3	令 4.4.15	1. 実技研修 2. 健康を守り活動するために		4人
4	令 4.4.22	1. 実技研修 2. 倫理と守秘義務		3人

(3) 登録手話通訳者現任研修(川崎市聴覚障害者情報文化センター担当)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	令 4.5.27	センターからの諸連絡・確認事項	オンライン	33 人
2	令 4.7.8	私が受け取ったメッセージ ～そう思ったの私 だけ?～		26 人
3	令 4.11.11	講演「遠隔手話通訳について」 講師：株式会社プラスヴォイス 坂井 祐太 氏		22 人
4	令 5.1.27	実技「読み取り通訳」	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	20 人
5	令 5.3.10	講演「障害者情報アクセシビリティ・コミュ ニケーション施策推進法について」 講師：弁護士 藤木 和子 氏	オンライン	29 人

(4) 登録手話通訳者対象実技面談

※実施なし

(5) 登録要約筆記者現任研修(川崎市聴覚障害者情報文化センター担当)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	令 4.12.14	「遠隔手書き要約筆記・PC ノートテイク実 例報告会」	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	12 人
2	令 5.2.28	「事例検討～全体投影の派遣現場にて～」 講師：一般社団法人全日本難聴者・中途失聴 団体連合会 要約筆記部長 宇田川 芳江 氏		15 人
3	令 5.3.8	「最新の聴覚補償事情～難聴者の聞こえを助 ける技術について～」 講師：一般社団法人全日本難聴者・中途失聴 団体連合会 情報文化部長 小川 光彦 氏		15 人

4	令 5.3.23	「音声認識技術と要約筆記を考える」 講師：特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 理事長 山岡 千恵子 氏	17 人
---	----------	--	------

(6) 手話通訳者・要約筆記者合同研修(川崎市聴覚障害者情報文化センター担当)

回	期 日	内 容	場 所	参加人数
1	令 4.9.2	頸肩腕検診学習会は「13.登録手話通訳者・登録要約筆記者の健康管理」に掲載した。		

(7) 登録手話通訳者現任研修(川崎市登録手話通訳者団担当)

回	期 日	内 容	場 所	参加人数
1	令 4.5.14	勉強会「Zoom の使い方」 講師：川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 守橋 幸男 氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター（オンライン併用）	23 人
2	令 4.6.10	実技「日本語翻訳練習」 講師：川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 市野川 直子 氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター	15 人
3	令 4.8.5	講演「神奈川県手話言語条例の今」 講師：一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟 理事長 河原 雅浩 氏	オンライン	38 人
4	令 4.9.9	勉強会「現場での対応力を磨こう」		29 人
5	令 4.10.14	講演「医療場面における手話通訳」 講師： 宮原 麻衣子 氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター	29 人

6	令 4.10.28	実技「表出～初期日本語から手話への翻訳技術練習」 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 会員 菊地 浩二 氏 会員 菊地 正美 氏 会員 杉原 大介 氏	オンライン	25 人
7	令 4.12.11	1 日研修会 午前：講演「医療現場における手話通訳」 講師：一般社団法人日本手話通訳士協会 副会長 高井 洋 氏	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー（オンラ イン併用）	28 人
		1 日研修会 午後：話し合い 今後のより良い通訳活動に繋げる意見交換	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	15 人
8	令 5.3.21	講演「読み取り通訳のコツ～陥ってしまいがちなあれこれ～」 講師：川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 市野川 直子 氏	井田老人い こいの家	21 人

(8) 登録要約筆記者現任研修(川崎市登録要約筆記者協会担当)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	令 4.5.24	手書き実技① 1～4 年目対象 講師：川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 伊東 あや子 氏	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	6 人
2	令 4.5.31	パソコン実技① 1～4 年目対象 講師：川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 青山 恵子 氏		6 人
3	令 4.6.22	手書き実技② OHC実習 講師：特定非営利活動法人全国要約筆記問題 研究会 三宅 初穂 氏		13 人
4	令 4.6.28	パソコン実技② 連係入力 講師：川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 勝間田 麗子 氏		10 人

5	令 4.8.2	パソコン実技③ オンラインでの IPtalk の使い方 講師：川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 木村 妙子 氏	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー（オンラ イン併用）	11 人
6	令 4.8.9	パソコン実技④ オンライン IPtalk 実技 講師：川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 木村 妙子 氏		11 人
7	令 4.9.29	手書き実技③ OHC の 1 人書き・2 人書き 講師：川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 設楽 春代 氏	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	13 人
8	令 4.11.1	手書き実技④ ノートテイク実習（病院・面 談・会議の場面ごとに分かれて）と講評 講師：特定非営利活動法人全国要約筆記問題 研究会 三宅 初穂 氏		14 人
9	令 4.12.8	手書き実技⑤ OHC の 1 人書き・2 人書き		12 人
10	令 5.2.26	パソコン実技⑤ 遠隔情報保障 講師：川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 勝間田 麗子 氏	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー（オンラ イン併用）	10 人

12 全国の研修(登録手話通訳者・要約筆記者が研修に参加するための参加費等を補助している)

全国レベルの現任研修、大会等への参加を呼びかけ、登録手話通訳者及び登録要約筆記者の社会福祉や通訳に関する知識及び技術等、総合的なスキルアップを図った。

(1) 手話通訳者(川崎市登録手話通訳者団からの参加)

回	期 間	研 修 名	場 所	参加 人数
1	令 4.4.28～ 令 5.3.31	手話通訳技能認定試験対策（遠隔地研修）	オンライン	1 人
2	令 4.7.6～ 令 5.3.31	手話通訳者現任研修（遠隔地研修）		1 人
3	令 5.3.24～ 令 5.3.25	令和 4 年度手話通訳士専門研修会		1 人

(2) 要約筆記者(川崎市登録要約筆記者協会からの参加)

回	期 間	研 修 名	場 所	参加 人数
1	令 4.6.26	全国要約筆記問題研究集会	オンライン	3 人
2	令 4.10.15～ 令 4.10.16	全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in おんせん県おおいた	J:COM ホルトホール大分	1 人

13 登録手話通訳者・登録要約筆記者の健康管理

登録手話通訳者及び登録要約筆記者全員を対象に一般財団法人日本予防医学協会の出張健診を行った。その結果を元に同協会より講師を迎え、オンラインによる頸肩腕検診後学習会を行った。

(1) 特殊健康診断(頸肩腕検診)

期 日	登録手話通訳者受診人数	登録要約筆記者受診人数	合計
令 4.4.22～ 令 4.4.23	46 人	37 人	83 人
令 4.6.6	0 人	1 人	1 人
令 4.7.25	0 人	1 人	1 人
令 4.8.22	0 人	1 人	1 人
令 4.9.5	1 人	0 人	1 人

(2) 頸肩腕検診後学習会(登録手話通訳者・要約筆記者合同学習会)オンライン形式

期 日	登録手話通訳者人数	登録要約筆記者人数	合計
令 4.9.2	24 人	12 人	36 人

(3) 頸肩腕障害特殊検診結果

	登録手話通訳者	登録要約筆記者	職員	合計
A 異常所見なし	43 人	39 人	16 人	98 人
A2 有所見健康	4 人	1 人	0 人	5 人
B1 要経過観察	0 人	0 人	0 人	0 人
B2 経過観察中	0 人	0 人	0 人	0 人
C1 要精密検査	0 人	0 人	0 人	0 人
C2 治療中	0 人	0 人	0 人	0 人
合計	47 人	40 人	16 人	103 人

<参考> 令和4年4月1日現在

登録手話通訳者人数	53 人
登録要約筆記者人数	40 人

14 音声認識技術を活用した情報保障の導入についての検討のための企画

令和3年度に、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市登録要約筆記者協会と意見交換を行い、両団体とも音声認識技術を活用した情報保障の導入について検討を行うことを確認した。

それを受けて、令和3年10月から音声認識技術に関する助言等をいただける専門家を確保するために動き、令和4年6月上旬に専門家を確保することができた。そして、企画の内容について意見交換を行い、実施した。

回	期 日	内 容	場 所	参加人数
1	令 4.8.30	内容：UD トークについて知ろう！ 講師：筑波技術大学 井上 正之 氏 小林 彰夫 氏 安 啓一 氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター	※関係者の新型コロナウイルス感染の疑いがあつたため延期
2	令 4.11.23	内容：UD トークについて知ろう！ 講師：筑波技術大学 井上 正之 氏 小林 彰夫 氏 安 啓一 氏	川崎市国際交流センター	24 人

3	令 5.2.14	内容：音声認識技術を活用した情報保障の取組を知ろう！—名古屋市の状況— ①テーマ：音声認識技術を活用した情報保障のデモ 講師：筑波技術大学 井上 正之 氏 小林 彰夫 氏 安 啓一 氏 ②テーマ：名古屋市の状況 講師：名身連聴覚言語障害者情報文化センター 山尾 崇寿 氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター	25 人
---	----------	--	------------------	------

15 研修室等及び情報機器等の貸出及びセンター見学、苦情申し出

今年度の利用者数は、11,647 人となった。

センター見学会では、新型コロナウイルスの影響により、申し込みが少なかった。

苦情申し出については、今年度も 0 件だった。

(1) 川崎市聴覚障害者情報文化センターの利用状況

区 分	人 数
来所人数	11,647 人

(2) 研修室等の利用状況

区 分	件数
合計	1,254 件
研修室	471 件
スタジオ室	471 件
ボランティア室	263 件
ロビー	49 件

(3) 研修室等利用の新型コロナウイルス感染拡大によるキャンセル

区 分	件数
合計	57 件
研修室	28 件
スタジオ室	28 件
ボランティア室	1 件
ロビー	0 件

(4) 情報機器等の貸出状況

区 分	件数
合計	1,840 件
要約筆記関係（スクリーン、OHC、OHC道具一式、PC要約筆記周辺機器一式）	359 件
映像関係（研修室吊り下げプロジェクター、テレビ・ビデオデッキ、プロジェクター、HDカメラ、三脚）	487 件
その他（研修室ループ用マイク、磁気ループアンテナ、磁気ループ用スピーカー、CDラジカセレコーダー、ICレコーダー、パワーポイント用のノートパソコン、ケーブル類、その他）	994 件

(5) 情報機器等の新型コロナウイルス感染拡大によるキャンセル

区 分		件数
合計		52 件
要約筆記関係（スクリーン、OHC、OHC道具一式、PC要約筆記周辺機器一式）		3 件
映像関係（研修室吊り下げプロジェクター、テレビ・ビデオデッキ、プロジェクター、HDカメラ、三脚）		7 件
その他（研修室ループ用マイク、磁気ループアンテナ、磁気ループ用スピーカー、CDラジカセレコーダー、ICレコーダー、パワーポイント用のノートパソコン、ケーブル類、その他）		42 件

(6) パソコン・タブレット利用状況

区 分		件数
合計		266 件
インターネット		0 件
文書作成・印刷		266 件

(7) センター見学

区 分	件数	人数
合計	5 件	60 人
聴覚障害関係	0 件	0 人
学校関係	1 件	5 人
警察関係	0 件	0 人
民生委員・児童委員	0 件	0 人
その他	4 件	55 人

(8) 苦情申し出窓口

区 分	件数
苦情申し出	0 件

16 字幕（手話入り）ビデオ・DVDの制作及び貸出

ビデオ貸出し数は、全体で 286 本となった。自主制作分は 35 本制作した。

（1）貸出状況

区 分	本数
合計	286 本
聴覚障害者	4 本
健聴者、団体等	282 本

（2）自主制作ビデオの制作

回	陳列日	講座種別	タイトル名	講師名
1	令 4.4.21	令和 3 年度第 5 回聴覚障害者生涯学習講座	優しい日本語とは	電通ダイバーシティ・ラボ 吉開 明 氏
2	令 4.5.28	令和 3 年度手話通訳者養成講座 通訳 I	手話通訳の理念と仕事 I	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 石井 典子 氏
3		令和 3 年度第 4 回聴覚障害者福祉講座	「川崎の手話」について	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 「川崎の手話」制作実行委員会
4		令和 3 年度手話奉仕員養成講座 基礎編	ボランティア活動	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 坂井 多加江 氏
5	令 4.6.7	令和 3 年度第 2 回 ICT 講座	電話リレーサービス説明会&利用者登録会	川崎市聴覚障害者情報文化センター職員
6	令 4.6.14	第 1 回 ICT 講座	便利に使おう！スマートフォン①	
7	令 4.6.23	令和 3 年度手話奉仕員養成講座 基礎編	聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度	東京都聴覚障害者連盟 手話対策部長 有山 一博 氏
8		令和 3 年度第 6 回生涯学習講座	意思疎通支援事業について	一般財団法人全日本ろうあ連盟 本部事務所長 倉野 直紀 氏
9		要約筆記者養成講座 合同講義 第 1 講 1	聴覚障害の基礎知識	横浜国立大学 名誉教授 中川 辰男 氏

10	令 4.6.24	第 3 回 ICT 講座	電話リレーサービス応用編&利用者登録会	川崎市聴覚障害者情報文化センター職員
11	令 4.7.6	要約筆記者養成講座 合同講義 第 3 講 1	日本語の基礎知識 1	文教大学外国人留学生別科 非常勤講師 野口 恵子 氏
12		第 1 回聴覚障害者福祉講座	～地域の力を高めるために Part1～ 電話リレーサービスについて知ろう！	一般財団法人日本財団電話リレーサービスカスタマーリレーションチーム 広報チーム（兼務） ディレクター 上嶋 太 氏
13	令 4.7.8	手話奉仕員養成講座 基礎編	聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度	東京都聴覚障害者連盟 手話対策部長 有山 一博 氏
14	令 4.7.14	要約筆記者養成講座 合同講義 第 3 講 2	日本語の基礎知識 2	文教大学外国人留学生別科 非常勤講師 野口 恵子 氏
15	令 4.7.22	第 2 回 ICT 講座	便利に使おう！スマートフォン② ～自分の契約を知ろう～	川崎市聴覚障害者情報文化センター職員
16		手話奉仕員養成講座 入門編	聴覚障害の基礎知識	川崎市立聾学校 教諭 伊藤 泰子 氏
17	令 4.8.12	手話奉仕員養成講座 基礎編	ボランティア活動	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 坂井 多加江 氏
18	令 4.8.13	第 1 回生涯学習講座	相続制度について	司法書士 桂 誠九 氏
19	令 4.8.18	手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ	手話通訳者登録制度の概要	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 永井 泉 氏
20			手話通訳の理念と仕事Ⅱ	
21		手話奉仕員養成講座 基礎編	障害者福祉の基礎	ギャロージェット大学 准教授 高山 亨太 氏
22	令 4.8.30	手話奉仕員養成講座 入門編	聴覚障害者の生活	明晴学園 教諭 林 雅臣 氏

23	令 4.9.10	要約筆記者養成 講座 合同講義 第 7 講	聴覚障害者運動と手話	一般社団法人神奈川県聴覚障害 者連盟 理事長 河原 雅浩 氏
24		手話通訳者養成 講座 通訳 I	障害者福祉概論	弁護士 手話通訳士 藤木 和子 氏
25	令 4.9.15	手話通訳者養成 講座 通訳 III	手話通訳者の健康管理	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 秋葉 佳苗 氏
26		要約筆記者養成 講座 合同講義 第 6 講 2	社会福祉の基礎知識	淑徳大学 教授 米村 美奈 氏
27	令 4.9.28	川崎市聴覚障害 者災害訓練	水害について ～令和元年度台風 19 号 について～	長野県聴覚障がい者情報センタ ー 職員 伊藤 みずほ 氏
28		手話通訳者養成 講座 通訳 I	手話通訳の理念と仕事 I	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 飛田 眞公子 氏
29	令 4.9.30	要約筆記者養成 講座 合同講義 第 6 講 1	社会福祉の基礎知識	弁護士 藤木 和子 氏
30	令 4.10.25	第 3 回生涯学習 講座	これまでの会場字幕と未 来について	株式会社 NHK グローバルメデ ィアサービス 須藤 竜平 氏
31	令 4.12.2	第 1 回音声認識 技術を活用した 情報保障の導入 についての検討 のための企画	UD トークについて知ろ う！	筑波技術大学 井上 正之 氏 小林 彰夫 氏 安 啓一 氏
32		第 3 回聴覚障害 者福祉講座	～地域の力を高めるため に Part3～ 「神奈川県手話言語条 例」について学ぼう！	一般社団法人神奈川県聴覚障害 者連盟 理事長 河原 雅浩 氏
33	令 5.3.30	第 4 回生涯学習 講座	要約力について学ぼう	一般社団法人全国手話通訳 問題研究会長崎支部長 長崎純心大学教授 長野 秀樹 氏

34		手話奉仕員養成 講座 入門編	聴覚障害の基礎知識	川崎市立聾学校 教諭 伊藤 泰子 氏
35		第6回生涯学習 講座	デフリンピックについて デフリンピックとは～デ フスポーツの特徴につい て～	一般財団法人全日本ろうあ連盟 デフリンピック準備室 プロデューサー 井上 良貞 氏 一般社団法人日本ろうあ者卓球 協会 前理事長 藤川 太郎 氏

17 啓発

一般市民に川崎市聴覚障害者情報文化センターの存在や提供している福祉サービス等を啓発するために年に 1 回「川崎市聴覚障害者情報文化センターまつり」を行った。合わせて、当センターの取り組みを紹介するために年に 4 回「川崎市聴覚障害者情報文化センターだより」を発行した。

(1) 川崎市聴覚障害者情報文化センターまつり

期 日	内 容	場 所	参加 人数
令 4.10.2	書籍販売 ろう高齢者ミニデイサービスなのわ展示 手話体験 要約筆記体験 聴覚障害者福祉機器展 災害対策展示 目で聴くテレビ 遠隔手話通訳・オンライン相談体験 協力団体・センターのパネル展示	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ー	70 人
協力団体	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会		

(2) 川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

回	発行日	号
1	令 4.4.13	第 87 号
2	令 4.7.13	第 88 号
3	令 4.10.13	第 89 号
4	令 5.1.13	第 90 号

18 川崎市聴覚障害者情報文化センター主催の委員会等

当センターの事業を効果的に行うために聴覚障害者団体、聴覚障害者関係団体と協議、連携を図った。

(1) 川崎市聴覚障害者情報文化センター運営委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.6.2	1. 令和 4 年度事業報告・収支報告について 2. 情報交換、その他	特定非営利活動法人 川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会 川崎市中原区住吉第一地区民生委員児童委員協議会
2	令 5.3.31	1. 令和 5 年度事業計画 2. 令和 5 年度予算 3. 情報交換、その他	公益財団法人川崎市身体障害者協会 川崎市立聾学校 PTA 川崎市立聾学校 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会

(2) 手話通訳者養成検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.6.25	1. 令和 4 年度手話通訳者養成講座＜通訳Ⅰ＞選考 2. 令和 4 年度手話通訳者養成講座＜通訳Ⅲ＞の講座内容について 3. その他	特定非営利活動法人 川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団
2	令 4.7.16	1. 令和 4 年度指導者養成事業について 2. 手話奉仕員養成講座「各区の紹介」について 3. 手話養成講座の定員について 4. その他	
3	令 5.2.16	1. 令和 5 年度手話養成講座について 2. 今後の養成事業について 3. その他	

(3) 手話通訳者派遣検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.11.24	1. 令和 3 年度手話通訳者派遣事業について（報告） 2. 派遣事業における課題について（協議） 3. その他	特定非営利活動法人 川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団

(4) 手話通訳者資格認定委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.12.18	手話通訳者全国統一試験採点	特定非営利活動法人 川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団
2	令 5.3.4	他地域からの転入者（2 名）の審査・認定	

(5) 地域活動運営委員会（オンライン会議）

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.9.10	1. 令和 4 年度聴覚障害者福祉講座について 2. 令和 4 年度第 3 回聴覚障害者福祉講座について 3. 令和 4 年度第 4 回聴覚障害者福祉講座について	特定非営利活動法人 川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団
2	令 5.3.11	1. 令和 5 年度聴覚障害者福祉講座について	

(6) 要約筆記者養成検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.11.15	1. 令和 5 年度の要約筆記者養成講座について 2. 要約筆記者指導者養成について 3. 各団体からの報告	特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録要約筆記者協会
2	令 5.3.8	1. 令和 5 年度の要約筆記者養成講座（説明会、選考会）について 2. 要約筆記者指導者養成について 3. 各団体からの報告	

(7) 要約筆記者派遣検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.6.2	1. コロナ禍の派遣の報告、派遣の課題、現任研修について 2. 各団体からの報告 3. その他	特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録要約筆記者協会
2	令 5.2.16	1. 川崎市登録要約筆記者協会からの提案議題 2. 各団体からの報告 3. その他	

(8) 要約筆記者資格認定委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 5.3.17	1. 統一試験結果について	特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録要約筆記者協会

(9) 川崎市聴覚障害者災害対策委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.6.11	1. 今年度の活動について	特定非営利活動法人 川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難 聴者協会
2	令 4.9.24	1. 川崎市総合防災訓練振り返り 2. 聴覚障害者災害訓練振り返り 3. 全体像について説明	川崎市登録手話通訳 者団 川崎市登録要約筆記 者協会

(10) 補聴器とコミュニケーションの講座企画会議

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.5.17	1. 令和3年度補聴器とコミュニケーションの 講座反省 2. 令和4年度補聴器とコミュニケーションの 講座について（日程、役割分担等） 3. その他	特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難 聴者協会

(11) 聴覚障害者災害訓練打ち合わせ

※実施なし

(12) 川崎市聴覚障害者情報文化センターまつり打ち合わせ

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.8.9	1. 役割分担について 2. 貸出備品について 3. チラシについて 4. アンケートについて 5. 新型コロナウイルス感染対策について 6. 今後の流れについて	特定非営利活動法人 川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難 聴者協会 川崎市登録手話通訳 者団 川崎市登録要約筆記 者協会

(13) ICT講座打ち合わせ

※実施なし

(14) 音声認識技術を活用した情報保障の導入についての検討（打ち合わせ）

回	期 日	内 容	参加団体
1	令 4.6.29	1. 川崎市聴覚障害者情報文化センターからの報告 2. 意見交換 3. その他	川崎市登録要約筆者協会
2			特定非営利活動法人 川崎市中途失聴・難聴者協会

19 センター内部会議

区 分	回 数	対 象
センター会議	12 回	夜間施設管理員を除いて全員
相談員会議		施設長 ろうあ者相談員 難聴者相談員 コミュニティワーカー ICT支援・施設管理員
派遣コーディネーター会議		施設長 手話通訳派遣コーディネーター 要約筆記派遣コーディネーター
施設担当会議		施設長 ICT支援・施設管理員 事務員
夜間担当会議		施設長 ICT支援・施設管理員 夜間施設管理員
ICT 担当会議		ろうあ者相談員 コミュニティワーカー ICT支援・施設管理員

20 センター外部会議

(1) 特定非営利活動法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会・施設大会

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	令 4.6.17	1. 総会 ①令和 3 年度事業報告及び決算 ②令和 4 年度事業計画及び予算 2. 施設大会 講演・シンポジウム「ICT 技術を活用した聴覚障害者向け情報ネットワークの構築とその活用について」 講師：厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部企画課自立支援振興室 室長補佐 富原 博 氏 全国視覚障害者情報提供施設協議会 副理事長 山田 智直 氏 シンポジスト：厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部企画課自立支援振興室 室長補佐 富原 博 氏 一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事長 石野 富志三郎 氏 特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協議会 副理事長 山田 智直 氏 障害者放送統一機構 理事長 高田 英一 氏	オンライン	施設長 手話通訳 派遣コーディネーター ICT 支援・施設管理員

(2) 全国聴覚障害者情報提供施設協議会第3ブロック会議

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	令 4.9.9	1. 令和4年度計画(ブロック研修等) 2. 情提協議会理事会報告(8/8 大阪) 3. 2023(令和5)年度総会・施設大会(担当施設：山梨)準備状況等 4. その他 5. 情報交換	オンライン	施設長
2	令 5.2.3	1. 講演 「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法施行と聴覚障害者関連施策の今後について(仮題)」 講師：一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事長 石野 富志三郎 氏 2. 情報交換：午後3時～5時 ①管理職グループ ②意思疎通支援事業担当職員グループ		施設長 手話通訳 派遣コーディネーター 要約筆記 派遣コーディネーター
3	令 5.3.24	2023～2024年度ブロック長の選出、他	東京手話通訳等派遣センター	施設長

(3) 派遣三窓口会議(神奈川県聴覚障害者福祉センター・横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設・川崎市聴覚障害者情報文化センター)

回	期 日	内 容	参加職員
1	令 4.6.10	1. 令和4年度三窓口協力行事派遣担当決め 2. 情報交換	手話通訳派遣コーディネーター 要約筆記派遣コーディネーター

(4) 特定非営利活動法人川崎市ろう者協会が行っている、ろう高齢者ミニデイサービス「なのわ」の運営会議

回	期 日	内 容	参加職員
1	令 5.3.1	活動報告	ろうあ者相談員

(5) 川崎市総合防災訓練 全体会議および作業部会(主催が川崎市総務企画局危機管理室)
※実施なし

(6) 補聴器とコミュニケーションの講座の打ち合わせ

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	令 5.1.31	令和 5 年度の開催について	かわさき老人福祉センター	難聴者相談員 I C T 支援・施設管理員
2	令 5.2.9		麻生老人福祉センター	

21 職員研修

(1) 外部研修

回	期 日	研 修 名	場 所	参加職員
1	令 4.6.17	特定非営利活動法人 全国聴覚障害者情報 提供施設協議会大会	オンライン	施設長 手話通訳派遣コーデ ィネーター I C T 支援・施設管 理員
2	令 4.6.26	全国要約筆記問題研 究集会		要約筆記派遣コーデ ィネーター
3	令 4.7.26～ 令 4.7.27	意思疎通支援担当者 研修会		手話通訳派遣コーデ ィネーター
4	令 4.7.30	特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研 究会主催 第 3 回定例ウェビナ ー「クロマキー表示 専用」		要約筆記派遣コーデ ィネーター
5		公益財団法人 日本障 害者リハビリテーシ ョン協会主催 障害者等の ICT 機器 利用支援事業人と未 来をつなぐ ICT サ ポートシンポジウム (第 1 回)		I C T 支援・施設管 理員
6	令 4.8.6～ 令 4.8.7	聴覚障害者の精神保 健福祉を考える研修 会 2022		ろうあ者相談員
7	令 4.8.11	特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研 究会主催 第 4 回定例ウェビナ ー「著作権を知ろ う」		要約筆記派遣コーデ ィネーター

8	令 4.10.10	特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研 究会主催 第 6 回定例ウェビナ ー「Zoom で要約筆記 ～手書き編(OHC) ～」		難聴者相談員 要約筆記派遣コーデ ィネーター
9	令 4.10.15～ 令 4.10.16	全国中途失聴者・難 聴者福祉大会 in おん せん県おおいた	J:COM ホルトホール 大分	難聴者相談員
10	令 4.10.21	一般社団法人全国手 話通訳問題研究会主 催 2022 年フォーラム 「地域共生社会と自 治体 手話通訳者の しごと」～コロナ禍 における自治体の役 割～	オンライン	手話通訳派遣コーデ ィネーター 事務補助員
11	令 4.10.28	ウェブアクセシビリ ティ研修【基礎編】		I C T 支援・施設管 理員
12	令 4.11.10～ 令 4.11.11	聴覚障害者向けソフ ト制作担当職員研修 会		
13	令 4.11.23	東京手話通訳等派遣 センター主催 Web セミナー 手話 通訳者研修会		手話通訳派遣コーデ ィネーター
14	令 4.12.11	特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研 究会主催 第 7 回定例ウェビナ ー「要約筆記者に必 要な倫理とは」		要約筆記派遣コーデ ィネーター

15	令 5.1.18	特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研 究会主催 第8回定例ウェビナ ー「全難聴大分大会 での情報保障方法に ついて」		要約筆記派遣コーデ ィネーター
16	令 5.1.29	一般社団法人全日本 難聴者・中途失聴者 団体連合会主催 要約筆記事業研修会	オンライン	施設長 難聴者相談員 要約筆記派遣コーデ ィネーター
17		特定非営利活動法人 全国文字通訳研究会 主催 パソコン文字 通訳シンポジウムオ ンライン「音声認識 をどう活用するか」		ろうあ者相談員
18	令 5.2.25	特定非営利活動法人 みやぎ・せんだい中 途失聴難聴者協会主 催 2022 年度 きこ えのセミナー 障害 者権利条約日本審査 から～あなたと共に ある権利条約を知ろ う～		難聴者相談員
19	令 5.3.3	総合リハビリテーシ ョン推進センター連 携研修 「川崎市複 合福祉センター(ふく ふく)活動報告会」	川崎市複合福祉セン ター	ろうあ者相談員

20	令 5.3.13	公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会主催 障害者等の ICT 機器利用支援事業 人と未来をつなぐ ICT サポートシンポジウム(第 4 回)	オンライン	コミュニティワーカー
21	令 5.3.18	特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研究会主催 令和 4 年度独立行政法人福祉医療機構助成金事業「災害時における中途失聴・難聴者への通訳&支援体制構築事業 2022 年度報告会」		要約筆記派遣コーディネーター

(2) 関東ろうあ者相談員連絡会

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	令 4.5.13	令和 4 年度関東ろうあ者相談員連絡会総会	オンライン	ろうあ者相談員
2	令 4.8.26	事例検討 1. 成年後見人について 2. 民生委員の役割について 3. 情報交換		難聴者相談員
3	令 4.11.22	1. 代表挨拶 2. 講演「トラウマインフォームドケア」 講師：公立ろう学校スクールカウンセラー、臨床心理士、手話通訳士等 賀屋 祥子 氏 3. 情報交換		ろうあ者相談員
4	令 5.2.1	1. 代表挨拶 2. 講演「認知症及び認知症ケア ～聴覚障害者と認知症～」 講師：特別養護老人ホームななふく宛 地域支援部 相談員 高橋 行成 氏 3. 情報交換		

(3) 内部研修

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	令 4.8.4	UD トークの使い方・設定方法 講師：株式会社プラスヴォイス 國崎 優 氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター	夜間施設管理員を除いて全員

22 講師派遣

(1) 障害者社会参加・就労支援課主催 行政職員を対象とした聴覚障害者対応研修

回	期 日	研 修 名	場 所	職 員	参加 人数
1	令 4.11.8	行政職員を対象とした聴覚障害者対応研修	川崎市聴覚障害者情報文化センター	ろうあ者相談員 難聴者相談員 コミュニティワーカー 手話通訳派遣コーディネーター	21 人

(2) 警察官対象の研修

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

(3) 消防局職員（警防部救急課）対象の研修

回	期 日	研 修 名	場 所	職 員	参加 人数
1	令 4.6.9	川崎市消防局救急隊員生涯教育研修 「聴覚障害理解に関する研修」	消防訓練センター	手話通訳派遣コーディネーター	48 人

(4) その他

回	期 日	研 修 名	場 所	職 員	参加 人数
1	令 4.11.11	川崎市リハビリテーション推進センター主催 「聴覚障害者への支援に関する基礎研修」	川崎市総合自治会館	コミュニティワーカー	50 人
2	令 4.11.16	百合丘地域包括支援センター主催 「元気なうちに知っておきたい、補聴器の話」	るーむら麻生	難聴者相談員	10 人

23 関係機関等との連携

(1) 川崎市立聾学校

回	期 日	内 容	場 所	職 員
1		川崎市立聾学校入学式 ※新型コロナウイルス 感染拡大予防のため来 賓招待なし	川崎市立聾学校	施設長
2		川崎市立聾学校卒業式 ※新型コロナウイルス 感染拡大予防のため来 賓招待なし		

(2) 関係団体(特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市登録手話通訳者団、川崎市登録要約筆記者協会等)

回	期 日	内 容	場 所	職 員
1	令 4.4.8	川崎市登録手話通訳者 団 新年度の挨拶	オンライン	施設長
2	令 4.5.22	特定非営利活動法人川 崎市ろう者協会例会へ の出席 職員紹介		全職員
3	令 4.5.24	川崎市登録要約筆記者 協会 新年度の挨拶	川崎市聴覚障害者情 報文化センター	施設長 難聴者相談員 手話通訳派遣コーデ ィネーター 要約筆記派遣コーデ ィネーター
4	令 4.7.22	川崎市登録手話通訳者 団 川崎市行政との意見交 換		施設長 手話通訳派遣コーデ ィネーター

5	令 4.11.29	川崎市登録要約筆記者 協会 意見交換	施設長 難聴者相談員 手話通訳派遣コーデ ィネーター 要約筆記派遣コーデ ィネーター
---	-----------	--------------------------	---

(3) 自立支援協議会

回	期 日	内 容	場 所	職 員
1	令 5.2.8	中原区地域自立支援協 議会	中原区役所	コミュニティワーカ ー